

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	876	課コード	0705	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 我孫子駅南北土地区画整理事業の実施	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・市街地整備課			
		個別事業 我孫子駅前土地区画整理事業の推進								
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	令和2年度 ~		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		1.25人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	17,900,000千円	当該(開始)年度	(当初)	295,830千円 (うち人件費 10,875千円)				
			(変更後)	302,606千円 (うち人件費 10,875千円)						
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	61003	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		
	施策目的・展開方向	快適で暮らしやすいまちをつくるため、地区の特性をいかしながら、地区計画や土地区画整理事業などの手法により、良好な市街地整備を進めます。また、施行中の我孫子駅前土地区画整理事業と布佐駅南側まちづくり事業の早期完了をめざします。			事業目的	市は、道路、公園、下水道などの都市基盤を整備するため、土地区画整理事業を施行する。市の中心市街地を形成するため、土地利用の高度化と地域商業圏の拡大を図る。				
(3) 事業内容	内容	事業の完了に向けて清算金交付・徴収事務及び道路の補修工事を行う。			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業の清算金交付・徴収事務を行う。 国道、県道を千葉県に引き継ぐため舗装等が老朽化した道路の補修工事を行う。 				
		当該年度活動結果指標	清算金徴収率	単位	%	想定値	90	実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	清算事務の実施	直接	清算金徴収率	%	0	95				
令和3年度	清算事務の実施	直接	清算金徴収率	%		97				
令和4年度	清算事務の実施	直接	清算金徴収率	%		99				
(7) 事業実施上の課題と対応	清算金の交付及び徴収、分割納付希望者など適切に対応する必要がある。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		報酬(審議会委員)	70	旅費(普通、研修旅費)	15	旅費(普通、研修旅費)	15	旅費(普通、研修旅費)	15	
		報酬(評価員)	21	需用費(消耗品、燃料費他)	264	需用費(消耗品、燃料費他)	264	需用費(消耗品、燃料費他)	264	
		臨時職員人件費	977	役務費(通信運搬、手数料、保険料)	302	役務費(通信運搬、手数料)	302	役務費(通信運搬、手数料)	302	
		旅費	18	委託料	660	[清算金事務]	0	[清算金事務]	0	
		需用費(消耗品、燃料費他)	390	道路維持管理その他工事費	200	土地区画整理事業清算金徴収事務		土地区画整理事業清算金徴収事務		
		役務費(通信運搬、手数料、保険料)	301	公課費	25					
		委託料(草刈、法律顧問他)	1,202	[清算金事務]						
		事務機器使用料	19	* 我孫子駅前土地区画整理事業清算交付金	261,783					
道路維持管理その他工事費	200	* 我孫子駅前土地区画整理事業清算徴収金	2,709							
[換地処分事務]		* 国道356・我孫子駅前停車場線道路補修【9月補正】	18,997							
* 換地計画書作成及び換地処分等業務委託	14,829	* 国道356・我孫子駅前停車場線道路補修	6,776							
* 経費(平成29年度~平成31年)	59									
* 広告料(官報掲載料)	626									
* 通信運搬費(換地処分通知等)	650									
* 仮換地変更指定業務委託										
予算(決算)額	合計	19,362	合計	291,731	合計	581	合計	581		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	
	一般財源		19,362	43,039		△4,654	△4,654			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 ■その他	248,692	□特会 □受益 □基金 ■その他	5,235	□特会 □受益 □基金 ■その他	5,235		
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.75		1.25		1.75		1.75		
	正職員人件費	15,400		10,875		15,225		15,225		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		34,762		302,606		15,806		15,806		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		34,762千円/件		3,362.29千円/%						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	我孫子駅前(南口)は、JR常磐線、成田線我孫子駅の南に位置し、東京都心部への通勤圏であるため人口密集度も高く、またほぼ全域が商業地域及び近隣商業地域に指定されているが、家屋が未整備な在来街路に沿って密集し、スプロール化の傾向にある。このため、商業地として土地利用の高度化と公共施設の整備改善、健全な環境を有する市街地を整備することが必要である。			<ul style="list-style-type: none"> ○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった 				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他				○要 ○不要		
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			<その他の内容>						
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		
	<ul style="list-style-type: none"> ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 			<ul style="list-style-type: none"> ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 				○要 ○不要		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			取組む内容				実施した具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 			<ul style="list-style-type: none"> ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった 				○要 ○不要		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	0	95	<ul style="list-style-type: none"> □①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である 				実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<ul style="list-style-type: none"> □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 				実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	0.03		<ul style="list-style-type: none"> ○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 				実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------